

あったか通信 秋号

発行日 令和7年11月

発行元 千歳市地域学校協働活動本部 協働活動コーディネーター

祝梅小和太鼓支援

祝梅小学校では、8月から10月にかけて、5年生を対象に、東海林さんから千舞泉美太鼓の皆さんによる和太鼓学習の支援が行われました。

太鼓について学んだ後、学習発表会で発表する基本打ちと山彦の練習を行いました。丁寧で熱い指導の下、子どもたちも大きな声を出して、息を合わせて力いっぱい太鼓を叩いていました。

千舞泉美太鼓の皆さん、子どもたちに貴重な体験をご提供いただき、ありがとうございます。



千歳小家庭科ミシン支援

千歳小学校では、10月に3回にわたり、ボランティアの方々による家庭科の授業の補助支援が行われました。

6年生がミシンを使ってトートバッグを作成する授業ですが、ミシンの扱いに不慣れな子どもたちが多い中、糸の付け替えや縫う時のサポートなど、ボランティアの方々が活躍しました。

ボランティアの方々、子どもたちに丁寧であたたかなご支援、ありがとうございました。



各校総合学習大豆支援

今年度総合学習で大豆の学習をしている学校では、春に蒔いた種から大きく育ち、9月に枝豆の収穫を楽しみました。

10月末には、からからに干からびて大豆になった状態での収穫もおこない、冬の味噌作りに向けての準備が進められています。残念ながらシカなどの動物にきれいに食べられてしまった学校もありましたが、来年使う学年の為に、畑おこし作業もしっかり行いました。（写真は信濃小での枝豆収穫の様子と桜木小での大豆収穫の様子です）



信濃小すずらん学級草木染支援

信濃小学校すずらん学級にて北斗ふれあいサークルによる草木染め体験学習が行われました。

児童の皆さんは、代表の圓山さんのお話をよく聞いて工程を確認し、お手伝いの皆さんのサポートのもと、ビー玉や大豆を輪ゴムで縛ったり、クリップで挟み込んでみたりと、作っていきます。今年は5角形の星型の線が浮き上がる挟み方が人気でした。想像とは違う出来上がり、驚いているお子さんもいました。

草木染めは事前準備が大事だと伺いました。朝早くからご支援ありがとうございます。



🎵 緑小手芸部活動支援 🎵

緑小手芸部は緑小の保護者や地域の方々が月に数回集まり、布のカットやミシン作業など、楽しくおしゃべりしながらそれぞれができることをして作品作りをしています。間に合わない時には自宅で作業を進めることもあるというそれらの作品は、毎年9月のグリーンセールや12月の餅つき、2月の幼児教室の際に販売されます。箸袋やお道具袋、スケートカバー、アクセサリーなどの小物などが並び、特に幼児教室での給食エプロン4点セット（エプロン、三角巾、ランチョマット、巾着）はとても人気で完売してしまうこともあるため、おひとり様1点限りの限定品となっています。可愛いく温もりのある手作り作品を作ってくださいる手芸部のみなさん、子どもたちのためにありがとうございます。



🎵 千歳第二小クラブ活動支援 🎵

10月20日をもって今年度のクラブ活動が終了しました。毎回どのクラブを覗いても、みんな楽しそうにして一生懸命に学んでいる姿がとても微笑ましかったです。手品クラブは7月に、小学校の近所にあるデイハウスへ訪問し、習った手品を披露しました。学校以外の場所で、しかも初めて会う人の前で発表はとても緊張したと思いますが、みんなとても上手に出来たようで施設の方からもお褒めの言葉をいただきました。10月末の学校公開日にはクラブの集大成として発表会が行われます。映像でまとめた発表や作った作品の披露、実践での発表もあります。全5回と長丁場になりましたが、講師のみなさまにはお忙しい中ご指導いただきありがとうございました。



🎵 水泳学習支援が終了しました 🎵



6月下旬から始まり今年度の水泳学習も9月後半にて、無事終了いたしました。大きな事故もなく円滑に水泳学習ができましたのも、プールサイドでの見守り、水中での学習補助等を積極的に支援して下さったボランティアの方々のおかげだと思っております。

今年の夏も大変暑く、プールサイドでの見守りはかなりご苦労されたことと思います。貴重なお時間を割いて支援ボランティアとしてご協力いただき、ありがとうございました。子どもたちは安全・安心で授業に取り組むことができました。皆様のきめ細やかなサポートに感謝いたします。

各校のご支援の様子を一部ですが載せましたので、ご覧ください。



お問合せ：千歳市地域学校協働本部（千歳市教育委員会生涯学習課） 担当 菊池
TEL：0123-24-3153（直通） E-mail：shogaigakushu@city.chitose.lg.jp